

## □【優勝】Code for Osaka



### 【コメント】

Code for OSAKAとは大阪の街をITの力でより良い街にしようと活動している有識者コミュニティ（現在60名参加）です。

今回WINK2016では「うめきたにどうやれば人を呼び込めるのか」をテーマにプロジェクトを考えました。日本人の承認欲求や変身願望を満たす特別な体験を提供するというサービスになります。プロカメラマンに気軽に写真を撮ってもらえる、それをIoTを使って実現します。夢を実現するための第1歩としてここに集まる、ここに来れば誰かの目にとまる、うめきたがそんな夢のある場所になればと思っています。

## □【優勝】ダイキン工業チーム



### 【コメント】

初代優勝者という栄誉を頂き、ありがとうございます！ぎりぎりまでメンバーでディスカッションを重ね、なんとかアイデアを練り上げることができました。新たな視点で議論を交わしブラッシュアップしていく経験は何事にも変えがたく、成長を実感できる2日間でした。今回の取組みをきっかけに、提案したアイデアの実現に挑戦して関西を活性化したいです。そして、今後の業務でも世の中があっと驚くものづくりができるよう精進していきます。

## □【技術賞】AVCテクノロジー・AVCマルチメディアソフト・チーム



### 【コメント】

「モノづくりの楽しさ」を再認識できた2日間でした。各自が持ち寄ったアイデアから、デザイン思考を用いて本質を探し、ビジネスモデルを構築。さらにIoTセンサーを絡めたシステムを設計し、ソフトウェアを開発することで実際にデバイスが動作した時は感無量でした。また、ワークショップで取組まれていた方々と交友を深めることができ、貴重な経験となりました。この経験を社内にも共有し、活かしていきたいと思います。

## □【アイデア賞】三菱電機・大阪大学チーム



### 【コメント】

第一回受賞者の栄誉をいただき、大変嬉しく思います。2日間の限られた時間でアイデアを具体化し、実際に動くモノをつくるという体験は、大変でしたが、とても楽しく取り組むことができました。また、英語を使ったアイデア出しも初めての挑戦で最初は戸惑いましたが、終わってみるととても貴重な経験を積ませていただいたと思っています。今回の体験をこれから業務にも役立てたいと思います。